



全校児童数
288名

創立47年

永盛小学校だより
永遠の杜 (とわのもり)
夢・友情・努力



3.11「幸せ」に気付くお話

穏やかな日常が続くことを祈ります。

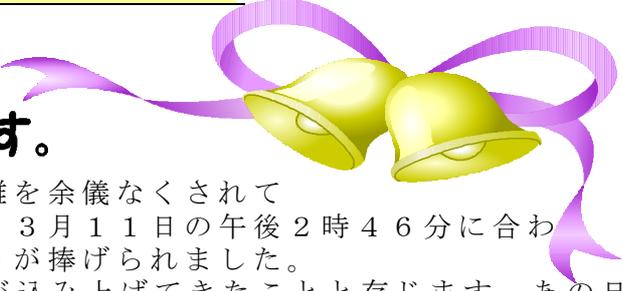
7年前の東日本大震災と原発事故により、避難を余儀なくされている皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。3月11日の午後2時46分に合わせ、被災地各地では、犠牲者を悼み、鎮魂の祈りが捧げられました。

7年前を振り返り、皆様の心には様々な思いが込み上げてきたことと存じます。あの日から今日まで、数々の困難に耐えながら、誰もが精一杯生きてきました。それぞれの道を歩んできました。ふるさとへの想いを胸に、それぞれの春がまた新たに始まります。

学校では、3月9日金曜日に3.11集会を実施し、大切な命を守り育てる学習をしました。震災当時の辛い記憶を思い出させることは避けました。今の生活を見つめ直すことを通して、当たり前前にできている日常活動を事例として取り上げながら、災害のない穏やかな暮らしに感謝することや、生きていることがどれほど尊いことであるかを実感させました。

食事がいただけること、水が出ること、電気がつくこと、汚れた洋服の洗濯ができること、通学路を歩けること、学校があること、友達と会えること、広い校庭で思いっきり遊べること、勉強ができること、お風呂に入り布団で眠れること等々、当たり前になった今だからこそ、現在の生活に感謝しなければなりません。脳が働き、心臓が動き、呼吸ができて生きていることに「ありがとう」と言える素直さをもたせたいと考え、「幸せに気付くお話」と「たった一つの命」を守る大切さを語り聞かせました。

ご家庭でも、今一度、避難のルートや避難場所・防災用品をご確認ください。



伝統を引き継ぐ



6年生のみなさんありがとう 鼓笛移杖式・6年生送る会

HPでも、活動の様子をご紹介します。

鼓笛移杖式では、有終の美を飾る6年生の最後の演奏と、新鼓笛隊(4.5年生)のみずみずしい感動的な演奏が披露されました。

6年生を送る会では、感謝の心を伝え合う呼びかけや手文字や元気一杯の運動やダンス・合唱・プレゼント交換等が行われました。

5年生のリードのもと、児童会としての組織の力を結集させた集会活動でした。卒業を間近に実感する6年生の姿が印象的でした。

ありがとうの気持ちが交流できました。

第15回全日本年賀状大賞コンクール入賞 絵手紙部門佳作

2学年 磯野有里那

全国20,000点以上の応募作品があった中での入賞です。市内では、わずか2人の受賞です。生活科で学んだ絵手紙の学習を生かし素晴らしい作品ができました。笹川郵便局長様からも、お祝いの品が贈られました。おめでとうございます。



第27回日専連全国児童版画コンクール入賞

5学年 高橋 海國

全国46,061点の応募作品があった中での入賞です。「いろんな物が光っている」という題名で、色彩豊かに仕上がりました。

これからも得意な分野を伸ばしてください。おめでとうございます。

感染症予防

修了・卒業という大事な儀式的行事を迎えます。

健康な体で、締めくくりの式に望めるように、手洗い・うがいの励行と8時間以上の睡眠時間の確保とバランス良い食事の提供に、ご協力をお願いします。

午後4時までの帰宅

4月5日までは、4時迄の帰宅がルールです。約束を守らせてください。

学校では、スマイルタイムで放課後の安全指導を継続しています。

大人が留守の家庭への出入りは、禁止です。

火災事故の防止

地震・雷・火事は、甚大な被害をもたらすために恐れられています。春先は風が強く、ちょっとしたいたずらが、大きな災害に繋がります。ライターやマッチの放置は、火遊びに繋がります。十分ご注意ください！